2014-2015 年度今治ロータリークラブ週報

No.23

第 ２３ 回 例 会 報 告（１２月１１日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３７名　・欠席数　１６名
・当日出席率　７１．７３％　・前々回修正出席率　１００％
＜欠席会員＞檜垣(俊)、平田、菅、木原、木村、桑森、眞鍋、村上(裕)、竹田、渡辺、八木、矢野
〔免除会員〕原田、檜垣(巧)、川上、宮本、
<11/26 欠席補填>(11/17 今治北)檜垣(俊)、菅、久米、眞鍋、岡田、渡辺、矢野　(12/9 今治南)原、平田、冠、木原、小堀　佐伯、竹田

◇会長報告・例会前に佐々木ガバナーをお迎えし、特別会議室にて会長・幹事懇親会を開催しました。佐々木ガバナーのパワフルぶりに感銘を受けました。

◇幹事報告・12 月 18 日(木)は忘年夜間例会です。18 時 30 分より今治プラザホテル 2 階のレストラン PePe にて開催します。
・今治 1.17 実行委員会主催の「防災フェスティバル」募金にご協力ください。
・ガバナー月信 12 月号 P.12 に板脇ゆか国際奉仕委員長の「書き損じはがきキャンペーンのお願い」と、P.13 に当クラブ 80 周年記念式典の報告が掲載されています。ご一読ください。

◇親睦活動委員会・誕生日スピーチ・青野淳一会員：45 歳になりました。飲み過ぎのせいか体調が悪いので PET 検診を受けてきます。▼西本信保会員：11 月 26 日に社長になりました。そして年明けの 1 月 6 日に 59 歳になります。同級生は還暦を迎える節目の年。引き続きいい 1 年になるよう 1 月 2 日に龍神社へお参りに行ってきます。▼重松宗孝会員：社長になって 12 年、RC 入会から 10 年の重松です。創業 60 年の記念誌ができましたので会長の許可を得て皆さまにお配りします。▼平尾浩一郎会員:『今治タオル 奇跡の復活～起死回生のブランド戦略』という本をデザイナーの佐藤可士和さんと四国タオル工業組合の共著で上梓しました。ベストセラーを目指しておりますので書店でぜひ、お買い求めください。

ガバナー講話

◆佐々木善教ガバナー:飯会員がガバナーだった2006-07年度に愛媛第Ⅱ分区ガバナー補佐をして以来、今治RCとは深いつながりを感じています。皆さんご存じのように今年1月のPET検診で咽頭がんが発覚し、2度にわたる手術を受けました。ガバナーを拝命していたもののRC自体を辞めようと思いましたが、飯PGや松山西RCの須之内PGから慰留、そして継続を打診され、現在に至ります。▼2014-15年度のRIテーマはゲイリー C.K. ホァンRI会長が孔子の言葉から引いた「Lighit up Rotary ～ロータリーに輝きを」です。問題の山積する世界にただ座っているだけでは暗闇のままだ、それぞれができる最善を尽くせば世界は明るく照らされる、という願いが込められています。そこで2670地区の運営方針を最澄の「一隅を照らす」を借りて「個々の光で一隅を照らし、共に世界を輝かそう」としました。個々がベストを尽くして光ればお隣が光り、ひいては地域や社会が光ります。▼クラブ・分区・地区の行事に参加し、積極的に友人を作りましょう。互いの職業理念などを学び合うことで自らを高め、地域のために何ができるかを見出しましょう。他国の文化や慣習に対する認識を深め、ローターアクト・インターアクト・RYRAなど、青少年の活動を支援しましょう。ロータリー財団「未来の夢計画」補助金を活用した新事業の企画・実行をしましょう。広報を通じてRC活動を社会に認知していただき、会員増強を図りましょう。会員増強は義務ではなく、現会員がRC活動を楽しむための原点です。▼RIのゾーン割り当てが見直される2020年の前、つまり2019年までに日本国内の会員を105,000人にする必要があります。これはRIに日本から理事を2名輩出するためで、1ゾーン35,000人と定められた定員を国内3地区それぞれが満たし、RIの会長と理事の指名委員選挙に臨もうとしているのです。現状維持で満足している団体は衰退します。おかげさまで当地区会員数は10月末で目標の3,000人を上回りました。しかし今後も1人でも2人でも多くの方をお誘いくださいますようお願いします。
＜ゲスト＞第2670地区ガバナー　佐々木善教様、地区代表幹事　泉一郎様、随行員　新居田総一郎様
愛媛第Ⅰ分区ガバナー補佐　白石洋治様

次 回 例 会（１２月１８日）

【　忘年夜間例会　】

日　時　：　１２月１８日（木）　１８：３０～
場　所　：　今治プラザホテル２階　レストランペペ